



始



修正

彫金家年表

附

書工 鋸工 刀工  
陶工 漆工 鑄工  
其他名流年表

全

67-30/x

獲

少



神

干城題



序

刀劍の装具に於けるや、猶ほ官人の衣冠に於けるがごとき歟、其威力、其儀表之あるに依て、始めて能く武功を收むべく、能く徳化を布くべきのみ。是故に、刀劍の世にある、必装具の之に随ふあり。其變遷たる常に人文の適運と相伴ひ、味掬すべく、理致觀るべきものあるなり。就中金工の業績に於て、最も其然るを知る。蓋し美術の應用に顯はるゝや、世間其類多く、古來其撰に乏からずと雖も、一枝の整痕、能く萬象を五金に操縦し、細大其情態を描寫曲盡する、我金工の技の妙の如きは、絶えてなくして、僅にあるもの、豈に手藝の上乗なるものにあらずや。

往古は逸たり、攷へ易からず。今を距る約千二百年、山背に客小友あり。甲作を以て職司と爲す。吳の歸化人太利湏等亦た装劍の古匠たり。早く盛譽を馳す。其

彫金家年表 序

正 大  
12. 12. 20  
内交

他姓氏の人口に膾炙するもの一にして足らずと雖ども、其作品の世間に流布するもの幾んど之あるを知らず。降りて鎌倉の繁榮に及ぶや、斯工も亦た頗る發達したるが如く、其品彙の見るべき者亦た少しとせず。然れども工匠の系統を詳にし其業の後昆に傳遺する者に至ては、始めて之を室町の時代に尋ぬべきのみ。後藤祐乘天縱の才を以て一世に雄飛し、子孫相繼ぎ、名工の其家に出づる者勝て數ふべからず。是時に方て、別に鑄造を以て名を爲す者亦た漸く其人あり。信家甲斐に據り金家山城に興る。曰く埋忠、曰く正阿彌、江戸に、熊本に、萩に、彦根に良工名匠隨所に現はれ、門葉各地に振ふ。殊に慶元偃武の後に至りては、刀劍の屬品、所謂小道具の製作に従事する者、都鄙に普ねく、家々其技を専らにし、其業に勵み、或は意匠の精妙を競ひ、或は作致の高雅を銜ふ。機巧百出端倪し易からず。其弊や模倣是事とし、動もすれば騙詐の術を肆にするの迹亦た希ならず。是に於てか其傳統を探り、其流派を明にし、逐一其異同を辨し、其眞贋を別つに

二

至ては、慣家と雖ども萬に一失なきを保せず、况んや吾儕後進に於てをや。畏友桑原双蛙君、夙に斯工の論議に精しく、其鑒識實に一世に高し。嘗て裝劍金工談を著はし、今又彫金家年表の撰述あり。惟ふに是れ君が積年廣索深究の成績に成るもの。君に在ては纔に其餘緒たるに過ぎずと雖ども、吾儕同人の蒙を啓き、誤を正すに於て、其賜の甚だ大なるものあるを信ず、聊か所感を陳べ以て之が序と爲す。

明治丁未仲春

於東京

秋水軒長賀識

## 凡例

- 一 本書は、予が明治三十六年十月以來刀劍會誌並に日本美術上に掲載せし所のものを増減修正せしものなり。
- 一 本書中、單に名諱を記して姓氏を識さざるものは總て後藤氏なりと知るべし。
- 一 本書が畫工宗丹、鏝工義有、刀工兼元等の以前に溯らざる者は、元來本書は主として彫金工則ち祐乘以後諸工の生死年月を稽格し、之に對照する爲め、祐乘以後の畫工、鏝工、刀工等の最顯著なるものを集録せしを以てなり。
- 一 本書目次中、人名下右方の丁數は出生年月を、左方に記する丁數は死亡年月を、中央に記する丁數は單に年代を表示す。
- 一 光琳、立圃、師宣、豊春、其他の歿年月、及び享年に就きて諸書異同あり、予は其の最も根據あるものを採用せり。

一 足利義澄治世は明應二年或は明應三年に始まるとなし又は足利義輝治世は天文十五年或は天文十六年に始まるとなすが如き諸書異同あり従つて年月計算の差誤あり、這は更に精査を要す。

一 初版になき所の肥後諸工を増補するに當つて肥後金工録の壽平、甚五、樂壽、幾平の生死年號年齢に誤謬あるを發見して之を訂正し置きたり。

### 再版に當つて

予が此書を東京駒込富士前の日本美術社より發行せしは實に明治四十二年四月十五日にして爾來既に十有餘年を経過せり其間に於ける斯道研究の結果諸工の生死年月に誤謬あるを發見して修正に襲くに修正を以てし遂に今回其再版を刊行することゝなれり

斯く修正改刪せる点尠からずと雖ども尙ほ誤謬なきを保せずそは又更に三版を待つて完を後日に期せんのみ

大正十一年十二月

雙蛙亭主人識

永享以後年號一覽

|    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 永享 | 二年 | 三 | 嘉吉 | 三年 | 文安 | 五年 | 寶德 | 三年 | 享德 | 三年 | 康正 | 二年 | 長祿 | 三年 |
| 寬止 | 六年 | 四 | 文正 | 一年 | 應仁 | 二年 | 文明 | 八年 | 長享 | 二年 | 延德 | 三年 | 明應 | 九年 |
| 文龜 | 三年 | 六 | 永正 | 七年 | 大永 | 七年 | 享祿 | 四年 | 天文 | 三年 | 弘治 | 三年 | 永祿 | 二年 |
| 元龜 | 三年 | 二 | 天正 | 九年 | 文祿 | 四年 | 慶長 | 九年 | 元和 | 九年 | 寬永 | 二年 | 正保 | 四年 |
| 慶安 | 四年 | 二 | 承應 | 三年 | 明曆 | 三年 | 萬治 | 三年 | 寬文 | 二年 | 延寶 | 八年 | 天和 | 三年 |
| 貞享 | 四年 | 三 | 元祿 | 六年 | 寶永 | 七年 | 正德 | 五年 | 享保 | 二年 | 元文 | 五年 | 寬保 | 三年 |
| 延享 | 四年 | 四 | 寬延 | 三年 | 寶曆 | 三年 | 明和 | 八年 | 安永 | 九年 | 天明 | 八年 | 寬政 | 二年 |
| 享和 | 三年 | 五 | 文化 | 四年 | 文政 | 三年 | 天保 | 四年 | 弘化 | 四年 | 嘉永 | 六年 | 安政 | 六年 |
| 萬延 | 一年 | 七 | 文久 | 三年 | 元治 | 一年 | 慶應 | 三年 | 明治 | 五年 |    |    |    |    |



修彫金家年表目次 附書工等目次

後藤家之部

人名下右方の丁数は出生年月を左方の丁数は死亡年月を中央の丁数は単に年代を示す

|       |       |        |       |       |       |       |       |
|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 祐乘 六三 | 宗乘 九四 | 乘真 二六  | 光乘 二八 | 德乘 二〇 | 榮乘 二二 | 顯乘 三〇 | 即乘 二六 |
| 程乘 三九 | 廉乘 三九 | 通乘 三二  | 壽乘 四七 | 延乘 五三 | 桂乘 五九 | 眞乘 六五 | 方乘 七〇 |
| 典乘 七二 | 長乘 二二 | 立乘 二五  | 覺乘 二九 | 乘春 一五 | 乘圓 二五 | 休乘 二八 | 元乘 一八 |
| 乘勢 二五 | 清乘 初代 | 琢乘 二七  | 石乘 二九 | 乘閑 二二 | 寬乘 二九 | 般乘 三三 | 益乘 三三 |
| 海乘 二四 | 泰乘 二六 | 俊乘 二六  | 嶺乘 二七 | 順乘 二七 | 寂乘 二七 | 演乘 二七 | 乘惠 二八 |
| 悅乘 二八 | 乘賢 二九 | 達乘 三〇  | 乘白 三三 | 乘智 三三 | 快乘 三四 | 林乘 三四 | 關乘 三四 |
| 列乘 三五 | 乘香 三五 | 光平 三五  | 說乘 三五 | 乘三 三六 | 光連 三六 | 慶乘 三六 | 運乘 三六 |
| 仙乘 三六 | 實乘 三七 | 清乘 二一代 | 鉢乘 三八 | 傳乘 四一 | 膳乘 四一 | 全乘 四二 | 乘與 四二 |
| 乘有 四四 | 隆乘 四四 | 玄乘 五三  | 乘巴 四四 | 乘孚 四四 | 慎乘 五三 | 法乘 四五 | 壽乘 五七 |

蓮乘 五四五 乘運 四六 乘與 四五 就乘 四七 乘信 四八 清乘 三代 四八 清乘 四代 六二 謙乘 五九  
 可乘 五九二 龜乘 六五二 球乘 五一 乘智 五八三 圓乘 五三 重乘 六三 文乘 五四 華乘 六九  
 光熙 七〇七 東乘 七五七 光文 七三四 蓮乘 六一 久乘 七六一 全乘 五八 光博 六八八 光佐 五九  
 一乘 七二七 乘雲 六四 春乘 六四六 乘精 七六六 清乘 六九六 辨乘 八五八 美乘 七一

彫工諸家之部

重次 二九 重治 三二 重光 三三 重久 六四 重吉 林 重光 三三 重賢 四一 重良 四六  
 重次 五八 彦三 二四 勘四郎 二七 勘四郎 二七 勘四郎 三三 勘四郎 四四 勘左衛門 六三 勘左衛門 六二  
 四郎作 六九 仁兵衛 三四 甚五郎 三三 甚五郎 三三 甚五郎 四四 壽平 六四 壽平 六九 樂壽 七三  
 彦之丞 三三 忠左衛門 三三 忠左衛門 七 彌治 半 七 幾半 五九 清兵衛 六八 宗家 二七 宗次 三二  
 宗印 三〇 宗與 三六 宗珉 三三 宗與 五四 宗壽 四五 宗弘 五一 宗知 三六 宗次 六一  
 利輝 二二 利壽 三三 利壽 二二 利家 四二 卓次 三二 卓家 五一 卓次 五七 卓重 六八

卓置 七〇 長次 二七六 長常 五四 家次 二五 家久 二九 道仁 二八 就一 二九 就久 三三  
 就受 四三五 就門 四九 就行 五二 就亮 六二 忠正 二九 忠正 三五 忠時 四八 忠時 五一  
 忠時 六一 安親 四七 安親 二二 安親 六二 正虎 三九 正則 三九 正矢 四四 正吉 四四  
 正行 四四 正道 五〇 正次 五四 正忠 五四 正永 五四 正吉 五八 正近 五九 正時 三五  
 直政 五〇 直克 五二 直光 六二 直故 四八 直政 五四 乘意 五三 基董 三三 尋甫 五二  
 久則 五八 昌貞 五〇 兼隨 五三 政隨 五三 政次 四二 政近 四四 政恒 四四 政勝 四五  
 政常 六五 政方 五一 政慮 六七 政信 五八 政親 五八 政明 六四 政直 七〇 英昌 三九  
 英秀 五九 英精 五三 英充 五八 充昌 五二 光行 五八 光政 六四 光興 六五 光朝 六三  
 光弘 六八 一壽 五〇 一眞 七三 一琴 七四 一匠 七二 誠信 五〇 敬明 六四 美久 五七  
 通壽 五二 矩隨 五七 矩隨 六九 芳繼 六八 昆寬 五九 良克 五四 良政 七〇 良近 七一  
 友武 五六 友義 六九 秀興 六九 秀國 七四 信隨 六八 定次 五七 弘盧 六六 月山 七二  
 東明 七三 篤興 七二 篤弘 七五 篤明 七八 永武 七三 實秋 六七 春之 七〇 春貫 七六

夏雄 七五 恒次 五四

畫家之部

宗丹 五 雪舟 六 眞能 六 眞藝 六 眞相 六 正信 九 元信 二五 祐雪 二  
 松榮 一五八 永德 一五九 道安 二 山樂 二六 友松 三九 二天 三八 光信 三〇 孝信 三二  
 探幽 一八 尙信 二八〇 安信 三二 常信 四二七 昭乘 二七 光悅 二七 光琳 四九 抱一 六五  
 光信 八 土佐 光起 三二 光成 四〇 如慶 三六 具慶 三六 廣當 五八 一蝶 四九 嵩谷 五九  
 破笠 四八〇 文晁 六一 雪旦 六八 蕭白 五 一蕙 七五 百川 四九 里恭 五〇 大雅 五三  
 蕪村 五四 竹田 六六 半江 六九 海屋 七五 華山 六八 熊斐 五三 應舉 五八 蘆雪 五九  
 源琦 五八 狙仙 六八 岸駒 六八 吳春 六九 若冲 五九 景文 六八 豐彦 六九 容齋 七二  
 是真 七三 曉齋 七五 貫魚 七三 勝以 二八 師宣 四七 清信 四三 常行 三五 長春 四九  
 懷月堂 三 政信 五六 清春 四三 友禪 四〇 祐信 四三 祐尹 五九 清倍 五九 清滿 五六  
 重長 四三 重政 六六 珍重 五〇 豐信 五八 春信 五二 湖龍 五六 俊滿 五四 清長 六二

清峯 七五 政美 六一 政演 六二 寫樂 五九 豐春 六六 豐國 六四 豐國 七五 豐廣 六五  
 國芳 七八 春英 六三 春亭 六二 英山 六六 英泉 六九 榮之 六五 春章 五八 春好 六四  
 石燕 五七 歌麿 六一 歌麿 六六 巢兆 六二 雪鼎 五七 江漢 六三 廣重 七八 北齋 六九  
 芳崖 七五 芳年 六八

鐔工之部

義有 七 義直 七 信家 七 宗家 三三

刀工之部

兼元 六 兼元 二代 兼定 六 兼定 二代 兼定 三代 兼房 七 行光 六 行光 二代  
 行廣 四〇 宗光 六 廣賀 六 綱廣 七 氏房 七 勝光 六 冬廣 七 清光 七  
 祐定 七 祐定 二代 明壽 三三 國廣 三三 國重 三〇 國重 四〇 國包 三三 國安 三〇

彫金家年表 目次

國路<sup>三〇</sup> 國助<sup>三四</sup> 國輝<sup>四〇</sup> 政常<sup>二三</sup> 政長<sup>四〇</sup> 康繼<sup>二三</sup> 康繼<sup>三〇</sup> 包保<sup>三二</sup>  
 加卜<sup>三一</sup> 長道<sup>三一</sup> 重國<sup>二三</sup> 繁慶<sup>二三</sup> 忠吉<sup>二三</sup> 忠廣<sup>三〇</sup> 忠綱<sup>三〇</sup> 忠吉<sup>三三</sup>  
 正俊<sup>二三</sup> 正廣<sup>四〇</sup> 正清<sup>四三</sup> 正秀<sup>六六</sup> 金道<sup>二三</sup> 安倫<sup>三四</sup> 安代<sup>四三</sup> 真改<sup>四〇</sup>  
 助廣<sup>四〇</sup> 助直<sup>四〇</sup> 長幸<sup>四〇</sup> 照包<sup>四〇</sup> 虎徹<sup>四〇</sup> 興正<sup>四〇</sup> 是一<sup>四〇</sup> 吉道<sup>三三</sup>  
 貞秀<sup>六六</sup> 直胤<sup>六六</sup> 忠吉<sup>四〇</sup>

其他名流之部

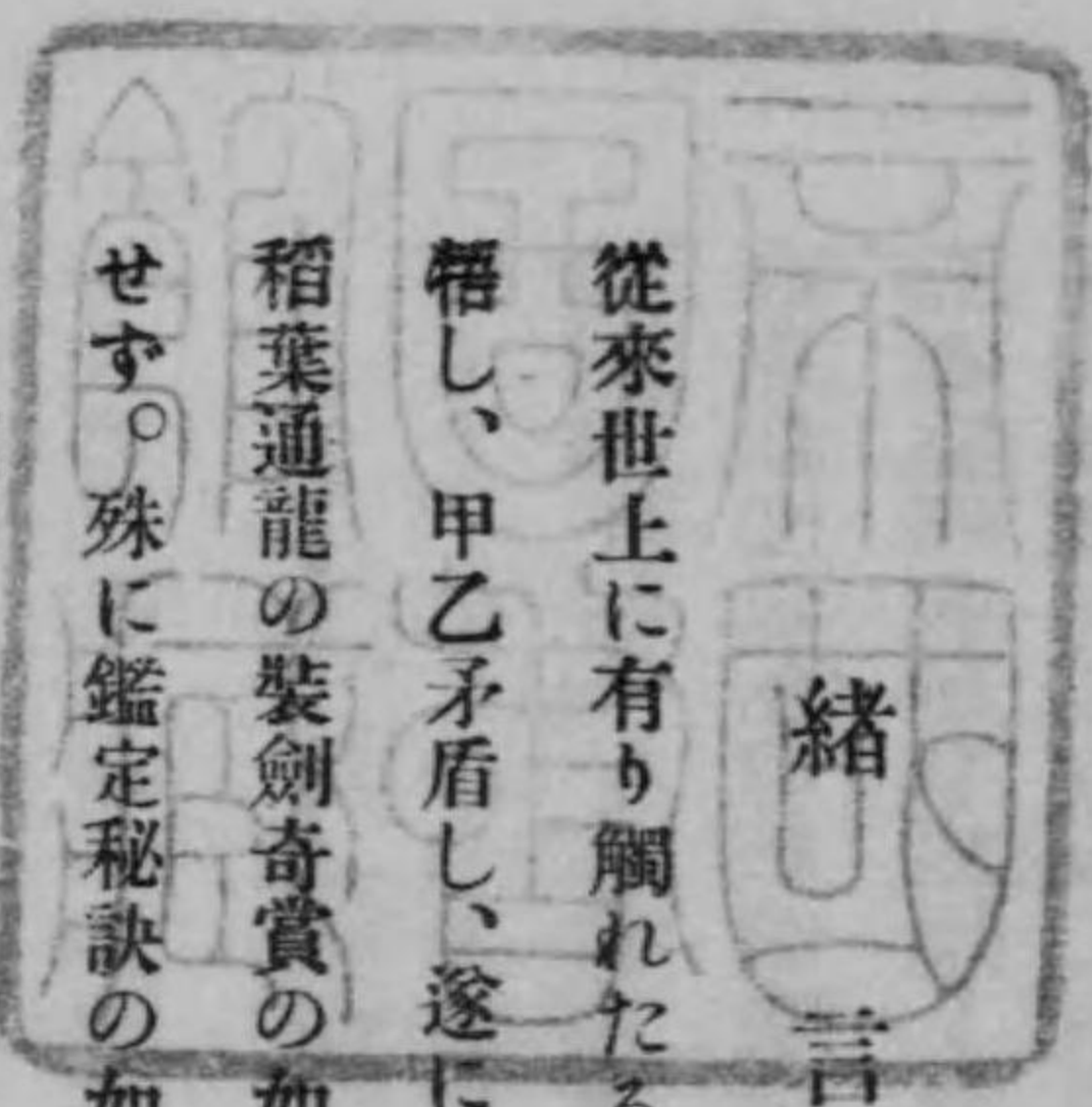
足利義政<sup>五</sup> 小堀遠州<sup>三三</sup> 松平不昧<sup>六八</sup>  
 松平樂翁<sup>六五</sup> 僧一休<sup>六</sup> 武野紹鷗<sup>二六</sup>  
 千利休<sup>一八</sup> 石川丈山<sup>三三</sup> 伊勢貞丈<sup>五二</sup>  
 野々口立圃<sup>三六</sup> 井原西鶴<sup>三八</sup> 太田南畝<sup>四八</sup>  
 十返舎一九<sup>六五</sup> 尾形乾山<sup>七〇</sup> 野々村仁清<sup>三三</sup>

松尾芭蕉<sup>二八</sup> 左甚五郎<sup>六五</sup> 鶴幸右衛門<sup>二二</sup>  
 樂宗慶<sup>二六</sup> 樂長次郎<sup>一九</sup> 樂常慶<sup>三二</sup>  
 樂道入<sup>二二</sup> 西村善五郎<sup>二三</sup> 浪越與二郎<sup>一八</sup>  
 中川紹益<sup>三二</sup> 古淨味三昌<sup>二七</sup> 宮崎寒雉<sup>四二</sup>  
 幸阿彌道長<sup>五</sup> 幸阿彌長重<sup>二六</sup> 塗師盛阿彌<sup>三三</sup>  
 塗師秀次<sup>三三</sup> 中村宗哲<sup>三七</sup> 山本春正<sup>三五</sup>  
 古滿休意<sup>四二</sup> 古滿休伯<sup>三〇</sup> 鹽見政誠<sup>四三</sup>  
 原羊遊齋<sup>六九</sup> 玉楮象谷<sup>七二</sup>

# 彫金家年表

附 書工、鋳工、刀工、陶工、漆工、鑄工  
其他名流年表

桑原羊次郎著



從來世上に有り觸れたる書籍によりて彫金工の生死年月を對照するときは彼此概  
悟し、甲乙矛盾し、遂に其の眞偽を辨す可らず。野田敬明の金工鑑定秘訣の如き、  
稻葉通龍の裝劍奇賞の如き、素と正確を以て稱せらるゝもの、然も尙誤謬なしと  
せず。殊に鑑定秘訣の如きは地卷即乗の部に於て最も笑ふ可き窮困せし所の拙劣  
なる捏造あり。余は之を即乗の條下に摘發せんとす。其他金工銘譜、鑿工譜略の  
如き、金工鐔寄の如き、金工便覽の如き、謬妄を襲ふに謬妄を以てし、脱漏を繼  
ぐに脱漏を以てす。固より論するに足らず。近くは有名なる田口鼎軒氏監督の下

に編纂せられたる大日本人名辭書の如き、近來稀有の好著、各種の部門に涉りて其詳傳を網羅せしは大に多とするに足るとは云へ、其彫金工部門擔任者の飯島半十郎虚心翁なりしことを知らば、其の撰定の最も正確なりと斷言するの難きを知るべし。蓋し余が翁に親炙したる實驗よりせば、翁は蒔繪工に於て、浮世繪師に於ては其傳記に造詣の深きを知れり。然かも金工に就きては余未だ翁の精しきを知らず。故に余は此考中に人名辭書を参照せず、専ら先づ在來の左記諸書を重に對照比較し、生死年月の異同を辨じ、其正鵠を示さんと欲す。尙後藤諸家の年月を主として論ずるの際、奈良、吉岡、横谷、伊藤、柳川、濱野等諸家中の優秀なる諸工の生死年月も其知り得べき範圍に於て之を列記する事とせり。余が主として取調べたる所は後藤家歴代にして、其他の如きは未だ正確とは斷言すべからず。大方の刪正を切望するものなり。尙參考事實として金工に限らず同時の名流を引照し、金工を經とし、他の名流を緯とし以て彼我時代の關係を知るに便ならしむ。

余の引用せし書目の重なるものは裝劍奇賞、江都金工名譜、金工鑑定秘訣、懷寶劍尺、本朝古今鑿工譜略、金工鐔寄、後藤家譜、後藤銘鑑、鑽工二十八氣象、後藤家過去帖、其他金工に關する諸寫本、現存の後藤丈太郎氏、後藤半左衛門光正氏、後藤八郎兵衛光伸氏、其他の口授若しくは文狀は煩に過ぐるを以て之を略す。後藤家過去帖は京都後藤家傳來の原本によりしを以て最も正確なり。工藝鏡、名人忌辰錄、墓所一覽等の如きも亦參照せり。

◇後藤家元祖祐乘 諱 正奥

後藤右衛門尉基綱の嫡男幼名經光丸、諱は正奥と云ふ。法印に叙す。二男一女あり。永享十二庚申年の生れ、永正九壬申五月七日歿す。享年七十三歳。

裝劍奇賞の一説に永享七年生れ、享年七十八歳と計算せるは誤なり。  
工藝鏡に永正九年七十九歳歿すとせしは誤なり。

祐乘は後花園帝即位の第十二年、將軍足利義教治世の第十二年に誕生す。  
嘉吉文安寶徳享徳康正長祿寛正文正應仁文明長享延徳明應文龜を經、後土  
御門帝を過ぎ、義政義尚義植義澄の四將軍を歴て、後柏原帝の御代足利義  
植治世の第五年に歿せり。

☒ 寛正二年、祐乘二十二歳の時、次男宗乘生る。

☒ 二代 宗 乘 諱 光武 祐宗

後藤祐乘の次男、俗名二郎諱は祐宗又光武とも云ふ。法眼に叙す。四十歳にて宗  
乗と改む。一男あり、即ち三代乘眞なり。寛正二年巳年生れ、天文七戊戌八月六  
日享年七十八歳江州阪本に於て歿す。

江都金工名譜、本朝鑿工譜略、工藝鏡及び裝劍奇賞の一説として長享元年  
生れ、享年七十八歳を以て永祿七年甲子八月六日歿せしとするは誤なり。

金工譚寄に文明元年の生として、天文戊戌七年二月十三日享年七十歳にて  
歿せしとするは誤なり。

宗乘は後花園帝即位の第三十二年、將軍足利義政治世の第十三年に誕生す。文正  
應仁文明長享延徳明應文龜永正大永享祿を經、後土御門帝、後柏原二帝を過ぎ、義  
尚義植義澄義植の四將軍を歴て、後奈良帝の御代義晴將軍治世の第十八年に歿せ  
り。

☒ 寛正五年宗乘四歳、祐乘二十五歳の時正月九日小栗宗丹歿、享年六十  
七歳。

☒ 文明七年宗乘十五歳、祐乘三十六歳の時狩野古法眼元信生。

☒ 文明十年宗乘十八歳、祐乘三十九歳の時蒔繪師幸阿彌元祖道長歿。

☒ 文明十一年宗乘十九歳、祐乘四十歳の時將軍義政東山に隠棲す。

☒ 文明十三年宗乘二十一歳、祐乘四十二歳の時十一月二十一日一休和尚

寂、享年八十八歳。

六

- ☒ 祐乘、宗乗と同時に眞能、眞藝、眞相、相繼ぎて足利氏の同朋たり。
- ☒ 明應二年宗乗三十三歳、祐乘五十四歳の時樂元祖宗慶生。
- ☒ 文龜三年宗乗四十三歳、祐乘六十四歳の時武野紹鷗生。
- ☒ 永正三年宗乗四十六歳、祐乘六十七歳の時二月十八日僧雪舟寂、享年八十七歳。

☒ 永正九年宗乗五十二歳の時祐乘歿。男乗眞生。

祐乘歿せし永正九年は宗乗の男乗眞誕生し、武野紹鷗十歳、樂宗慶十九歳、狩野正信六十歳、同元信三十八歳、土佐光信七十九歳なり。祐乘、宗乗同時の刀工は關住初代兼光（文安）、孫六兼元（文明明應永正）及び初代兼定（文明）、和泉守兼定（明應永正大永）、加州住藤原行光（康正）、二代行光（文明永正）、備前長船住右京亮勝光（文明）、同住左京進宗光（文明大永）、伯州住廣賀（永正天

文）、相州住綱廣（天文）、關住兼房（文明）、若狹守氏房（文龜）、若州住冬廣（天文）、加州住清光（明應永正）、備前國長船住與三左衛門尉祐定（永正永祿）、同住彦兵衛尉祐定（永正永祿）等なり。鑄工は明珍義有、明珍義直、明珍信家等なり。

☒ 三代 乗 眞 諱 吉久

後藤宗乗の一男、俗名二郎、諱は吉久云ふ。二男一女あり。永正九年生れ、永祿壬戌五年三月六日戦死す、享年五十一歳。

裝劍奇賞、懷寶劍尺、江都金工譜の一説に永正二年の生れ、享年五十八歳とするは誤なり。

金工譚寄に永正六年生れ、天文甲辰十三年三十六歳を以て歿せしとするは誤なり。

乗眞は後柏原帝即位の第十二年、將軍足利義植再治の第五年に誕生す。大永享祿



天文弘治を經、後奈良帝を過ぎ、義晴を歴て、正親町帝の御代足利義輝治世の第十七年に歿せり。

八

- ☒ 永正十六年乘眞八歳、宗乗五十九歳の時狩野松榮生。
- ☒ 大永二年乘眞十一歳、宗乗六十二歳の時千利休生。
- ☒ 大永五年乘眞十四歳、宗乗六十五歳の時五月二十日土佐光信歿、享年九十二歳。

☒ 享祿二年乘眞十八歳、宗乗六十九歳の時乘眞の男光乘生。

#### ☒ 四代光乘 諱 光家

後藤乘眞の嫡男、俗名小二郎、諱は光家、法眼に叙す。乘眞歿後漂泊して母の故郷筑前國丹生に寓居す。筑前國流寓中は龜市と改稱す。二男一女あり享祿二年生れ、元和六庚申三月十四日歿す。享年九十二歳なり。

懷劍尺に享保元年の生れとし、享年九十三歳とせしは誤なり。

光乘は後奈良帝即位の第三年、將軍足利義晴治世の第九年に誕生す。天文弘治永祿元龜天正文祿慶長を經、正親町帝後陽成帝を過ぎ、義輝義榮義昭信長秀吉秀頼家康を歴て、水尾帝の御世徳川秀忠治世の第十六年に歿せり。

- ☒ 天文二年光乘五歳、乘眞二十二歳、宗乗七十三歳の時海北友松生。
- ☒ 天文七 years 光乘十歳、乘眞二十七歳の時宗乗歿。

宗乗歿せし天文七年は狩野正信八十六歳、狩野元信六十四歳、樂宗慶四十六歳、武野紹鷗三十六歳、狩野松榮二十歳、千利休十七歳、海北友松六歳なり。

- ☒ 天文十二年光乘十五歳、乘眞三十二歳の時狩野永徳生。
- ☒ 天文十五年光乘十八年、乘眞三十五歳の時樂長次郎長祐生。
- ☒ 天文十八年光乘二十一歳、乘眞三十八歳の時四月二十一日狩野正信歿す、享年九十七歳。

一〇  
☒ 天文十九年光乘二十二歳、乘眞三十九歳の時光乗の男徳乗生。

五代 徳 乗 諱 光基 正家 正房

後藤光乗の嫡男、俗名源次郎、諱は光基、正家又正房とも。法眼に叙す、五男四女あり、天文十九年生れ、寛永八年辛未十月十三日歿す、享年八十二歳。

懷寶劍尺、裝劍奇賞の一説に行年八十四歳、天文十七年生れとするは誤なり。江都金工名譜、本朝鑿工譜略、金工譚寄に行年八十歳、天文二十一年生れとするは誤なり。

徳乗は後奈良帝即位の第二十四年、將軍足利義輝治世の第五年に誕生す。弘治永祿元龜正文祿慶長元和を經、正親町後陽成後水尾三帝を過ぎ、義榮義昭信長秀吉秀頼家康秀忠の治世を歴て、明正帝の御世徳川家光治世の第九年に歿せり。

☒ 弘治二年徳乗七歳、光乘二十八歳、乘眞四十五歳の時十月二十九日武野

紹鷗歿、享年五十四歳。

☒ 弘治四年徳乗九歳、光乘三十歳、乘眞四十七歳の時本阿彌光悅生。

☒ 永祿二年徳乗十歳、光乘三十一歳、乘眞四十八歳の時十月六日狩野古

法眼元信歿す、享年八十五歳。鑄工中川紹益生。狩野山樂生。

☒ 永祿五年徳乗十三歳、光乘三十四歳の時乘眞戰死し、光乗の次男長乗生。七月二十日狩野祐雪歿、享年四十九歳。此年光乗筑前に流寓す。

乘眞の戰死せし永祿五年は中川紹益、狩野山樂各四歳、本阿彌光悅五歳、樂長次郎長祐十七歳、狩野永徳二十歳、海北友松三十歳、千利休四十一歳、狩野松榮四十四歳なり。關住三代目兼定(天文弘治)は乘眞と同時なり。

☒ 永祿八年徳乗十六歳、光乘三十七歳の時狩野光信生。

☒ 永祿九年徳乗十七歳、光乘三十八歳の時樂吉左衛門常慶生。

☒ 永祿十二年徳乗二十歳、光乘四十一歳の時吉岡家元祖重次生。

☒ 元龜二年德乘二十二歲、光乘四十三歲の時狩野孝信生。光乘筑前より上洛、木下町に居住す。

☒ 天正元年德乘二十四歲、光乘四十五歲の時十月二十一日山田道安歿。

☒ 天正三年德乘二十六歲、光乘四十七歲の時樂道入生。

☒ 天正五年德乘二十八歲、光乘四十九歲の時德乘の長男榮乘生。

☒ 天正六年德乘二十九歲、光乘五十歲の時岩佐又兵衛勝以生。

☒ 六代 榮 乘 諱 光宗 正房 正光

後藤德乘の嫡子、俗名源四郎、諱は光宗と云ふ。又は正房、正光とも云ふ。二男四女あり。法眼に叙す。天正五年生れ、元和三丁巳四月四日歿、享年四十一歲。

裝劍奇賞の一説に天正三年生れ、享年四十三歲を以て歿せしとするは誤なり。

本朝藝工譜略、金工譚寄に天正四年生れ、行年四十二歲を以て歿せしとするは誤なり。

江都金工名譜に文祿三年生れ、享年四十三歲を以て寛永十三年に歿せしとするは誤なり。

榮乘は正親町帝即位の第二十年、織田信長治世の第四年に誕生す。文祿慶長を經、後陽成帝を過ぎ、秀吉秀頼家康を歴て、後水尾帝の御代德川秀忠の治世の第十三年に歿せり。

☒ 天正七年榮乘三歲、德乘三十歲、光乘五十一歲の時小堀遠州生。

☒ 天正十年榮乘六歲、德乘三十三歲、光乘五十四歲の時宮本二天生。

☒ 天正十一年榮乘七歲、德乘三十四歲、光乘五十五歲の時石川丈山生。

☒ 天正十二年榮乘八歲、德乘三十五歲、光乘五十六歲の時瀧本坊昭乘生。

☒ 天正十四年榮乘十歲、德乘三十七歲、光乘五十八歲の時德乘三男にし

て七代目となりたる顯乘生。長乗の子立乘生。

◇七代 顯 乘 諱 光經 光派 正繼

後藤德乗の次男、榮乗の弟、俗名富三郎、源一郎、理兵衛。諱は光經、光派、後に正繼とも。法橋に叙す。三男二女一義子あり。寛永中加賀前田家より祿百五十石を賜はり、従弟覺乗と交代にて隔年京師より金澤に在留す。然るに兄榮乗歿して、即乗幼年なるが故に家督を預かり、七代目となり、五箇年間即乗を看坊す。天正十四年生れ、寛文三癸卯正月二十八日歿す、享年七十八歳。

江都金工名譜に元和二年生れ、四十八歳にて歿せしとするは誤なり。

顯乗は正親町帝即位の第廿九年、豊臣秀吉治世の第一年に誕生す。文祿慶長元和寛永正保慶安承應明暦萬治を経、後水尾帝明正帝後光明帝後西院帝を過ぎ、秀頼家康秀忠家光の治世を歴て、靈元帝の御代徳川家綱治世の第十三年に歿せり。

◇天正十七年顯乘四歳、榮乘十三歳、徳乘四十歳、光乘六十一歳の時長乗の次男覺乗生る。

◇天正十八年顯乘五歳、榮乘十四歳、徳乘四十一歳、光乘六十二歳の時、九月十四日狩野永徳歿、享年四十八歳。

◇天正十九年顯乘六歳、榮乘十五歳、徳乘四十二歳、光乘六十三歳の時、二月二十八日千利休歿、享年七十歳。

◇文祿元年顯乘七歳、榮乘十六歳、徳乘四十三歳、光乘六十四歳の時榮乗弟乗春歿す。覺乗の弟乗圓生。十月二十一日狩野松榮歿す、享年七十四歳。樂長祐歿、享年四十七歳。

◇文祿三年顯乘九歳、榮乘十八歳、徳乘四十五歳、光乘六十六歳の時徳乗の四男休乗生。左甚五郎生。

◇慶長四年顯乘十四歳、榮乘二十三歳、徳乘五十歳、光乘七十一歳の時

吉岡長次生、幸阿彌長重生、住吉如慶生、立圃生。

☒ 慶長五年顯乘十五歳、榮乘二十四歳、徳乘五十一歳、光乘七十二歳の時榮乘の男八代目即乘生。

☒ 八代 即 乘 諱 光 重

後藤榮乘の次男、俗名龜市、源七郎、四郎兵衛、諱は光重と云ふ。其母故ありて河内國松の花と云ふ所に住居す。同所にて生長、十二歳の時兄乘閑早世せしにつき引取らる。十八歳の時父榮乘歿せしにより四郎兵衛と云ふ。家業未熟なるにより叔父顯乘五箇年間家督看坊す。元和七年家督相續して八代目となる。六男あり。慶長五年生る。寛永八年辛未十一月十三日歿す、享年三十二歳。

裝劍奇賞の一説に二十八歳とするは誤なり。

江都金工名譜、本朝鑿工譜略及び金工譚寄に寛永十五年生れ、享年三十二

歳を以て寛文八年戊申四月十三日歿せしとするは誤なり。

野田敬明は其著金工鑑定秘訣地巻十枚目に於て即乗の折紙を縮寫せし際、余が緒論に於て述べたるが如き甚だ窘窮せし所の捏造をなしたり。而して該著者は又江都金工名譜の著者なるを以て、即乗を以て寛永十五年生れと誤信せしものなり。然るに真物なる折紙には寛永六年己巳十一月七日とありしなる可く、寛永十五年に孤々の聲を擧げしと臆斷せし即乗が如何に名工なりしとは云へ、出生十年前に折紙を出す可きの道理なきを以て、假りに之を寶永とせんか、寶永六年は己丑にして己巳にあらず。敬明の窘窮は茲に至つて逃るゝに途なく、遂に折紙中の寛の一字、永の一點は蠹蝕的に之を除き、水字以下を縮寫して年號を不明朦朧の裡に歿し、以て金工名譜の即乗歿年の正確を維持せんと欲せしや明かなり。余は毎に怪しむ、斯の如き正確なる折紙を一見せし敬明が、何故に此の確證に因りて即乗歿年

の誤謬を歸納的に覺知せざりしかを。余は敬明が故意に寛永の二字を削除するの餘りに大膽に、且つ輕卒至極なるに一驚する者なり。敬明の此の捏造は大に該著書の價值を損するものと謂ふべし。且つ金工鑑定秘訣に引用せし祐乘宗乘等の作品は、殆んど光守光美等の極にかゝるを以て、作品の信用甚だ薄きは余の窃に遺憾となす所なり。

即乘は後陽成帝即位の第十四年、豊臣秀頼治世の第二年に誕生す。元和を經、後水尾帝の御代徳川家光治世の第九年に歿せり。

- ☒ 慶長七年即乘三歳、顯乘十七歳、榮乘二十六歳、徳乘五十三歳、光乘七十四歳の時六月九日元乘歿す。此人の室は織田信長の妹なり。狩野探幽生。益乘生。
- ☒ 慶長八年即乘四歳、顯乘十八歳、榮乘二十七歳、徳乘五十四歳、光乘七十五歳の時天下一釜師浪越與二郎實久歿す。顯乘の男九代程乘生。

☒ 九代 程 乘 諱 光尹 光昌

後藤顯乘の嫡子なり。幼名虎市又た源一郎、諱は光尹。元和年中に理兵衛光昌と改む。法橋に叙す。三男六女あり。覺乘の誘引により前田家より三十人扶持を給ふ。覺乘病死して男演乘尙幼年なるに付き、程乘に後見仰せ付けられ、現米三百俵を給ふ。宗家八代目即乘歿して嗣子廉乘年甫めて四歳なるを以て家督を預り九代目となり、廉乘を看坊する事十七年、廉乘二十歳の時に退隱す。慶長八年生れ、寛文十三(延寶元)癸丑九月十七日歿、享年七十一歳。

装劍奇賞、江都金工名譜、本朝鑿工譜略、金工譚寄に慶長九年生、七十歳にて歿せしとするは誤なり。

程乘は後陽成帝即位の第十七年、徳川家康治世の第一年に誕生す。元和寛永正保慶安承應明暦萬治寛文を經、後水尾帝明正帝後光明帝後西院帝を過ぎ、秀忠家光

の治世を歴て、靈元帝の御代家綱治世の第二十二年に歿せり。

二〇

- ◇ 慶長十一年程乘四歳、即乘七歳、顯乘二十一歳、榮乘三十歳、德乘五十七歳、光乘七十八歳の時初代清乘生。
- ◇ 慶長十二年程乘五歳、即乘八歳、顯乘二十二歳、榮乘三十一歳、德乘五十八歳、光乘七十九歳の時狩野尙信生。
- ◇ 慶長十三年程乘六歳、即乘九歳、顯乘二十三歳、榮乘三十二歳、德乘五十九歳、光乘八十歳の時六月四日狩野光信歿、享年四十四歳。
- ◇ 慶長十四年程乘七歳、即乘十歳、顯乘二十四歳、榮乘三十三歳、德乘六十歳、光乘八十一歳の時球乘男石乘生。
- ◇ 慶長十五年程乘八歳、即乘十一歳、顯乘二十五歳、榮乘三十四歳、德乘六十一歳、光乘八十二年の時塗師山本春正生。
- ◇ 慶長十六年程乘九歳、即乘十二歳、顯乘二十六歳、榮乘三十五歳、德

乘六十二歳、光乘八十三歳の時、乘閑歿。

- ◇ 慶長十七年程乘十歳、即乘十三歳、顯乘二十七歳、榮乘三十六歳、德乘六十三歳、光乘八十四歳の時顯乘の二男寛乘生。(慶長十八年狩野安信生) 肥後工林重治生。西垣勘四郎生。

- ◇ 元和元年程乘十三歳、即乘十六歳、顯乘三十歳、榮乘三十九歳、德乘六十六歳、光乘八十七歳の時海北友松歿、享年八十三歳。伏見人形祖鶴幸右衛門大阪の役に戦歿す。

- ◇ 元和二年程乘十四歳、即乘十七歳、顯乘三十一歳、榮乘四十歳、德乘六十七歳、光乘八十八歳の時三月二十六日長乘歿、享年五十五歳。

- ◇ 元和三年程乘十五歳、即乘十八歳、顯乘三十二歳、德乘六十八歳、光乘八十九歳の時四月四日六代榮乘歿、享年四十一歳。土佐光起生。塗師中村宗哲生。

元和四年程乘十六歲、即乘十九歲、顯乘三十三歲、德乘六十九歲、光乘九十歳の時八月三十日狩野孝信歿、享年四十八歳。

元和六年程乘十八歳、即乘二十一歳、顯乘三十五歳、德乘七十一歳の時三月十四日四代光乘歿、享年九十二歳。十一月九日春田卓次歿。志水甚五郎生。

榮乘歿後四年即ち光乘の歿せし元和六年は土佐光起四歳、塗師宗哲四歳、安信八歳、寛乘林重治各九歳、山本春正十一歳、石乘十二歳、狩野尙信十四歳、清乘光長十五歳、程乘十八歳、狩野探幽十九歳、住吉如慶、吉岡長次、雛屋立圃、幸阿彌長重各二十二歳、即乘二十一歳、休乘、左甚五郎各二十七歳、覺乘三十二歳、立乘三十五歳、石川丈山三十八歳、昭乘三十七歳、宮本二天三十九歳、小堀遠州四十二歳、岩佐勝以四十三歳、吉岡重次五十二歳、中川紹益、狩野山樂各六十二歳、本阿彌光悦六十三歳なり。同時の刀工は埋忠明壽(天正寛永)、堀川國廣(天

正慶長)、相模守藤原政常(天正慶長)、京住丹波守初代吉道(永祿寛永)、越前初代康繼(天正慶長)、山城大椽國包(慶長寛永)、南紀重國(慶長)、江戸住繁慶(慶長寛永)、肥前住忠吉(慶長元和)、京初代越中守正俊(永祿寛永)、伊賀守金道(永祿寛永)等なり。塗師盛阿彌、塗師秀次、野々村仁清、西村善五郎、古淨味三昌は天正文祿慶長元和の際なり。鑄工には明珍宗家あり。

元和七年程乘十九歳、即乘二十二歳、顯乘三十六歳、德乘七十二歳の時顯乘の三男般乘生る。(元和八年六月二十三日中川紹益歿、享年六十四歳)。

元和九年程乘二十一歳、即乘二十四歳、顯乘三十八歳、德乘七十四歳の時乘圓歿、享年三十二歳。

寛歲元年程乘二十二歳、即乘二十五歳、顯乘三十九歳、德乘七十五歳の時奈良家元祖利輝徳川家光に召出され御彫物師たり。



寛永三年程乗二十四歳、即乗二十七歳、顯乗四十一歳、徳乗七十七歳の時平田彦三歿。

寛永四年程乗二十五歳、即乗二十八歳、顯乗四十二歳、徳乗七十八歳の時即乗の四男十代目廉乗生、立乗の四男海乗生。

十代 廉 乗 諱 光 侶

後藤即乗の四男、俗名源四郎、二十歳にして四郎兵衛光侶と改む。延寶年間剃髪して廉乗と云ふ。嫡子源四郎光嘉壯年にして歿せしを以て、仙乗の三男なる光壽を養うて家嗣とす。然るに通乗（光壽）と不和合なるが故に家業の秘傳を教えず。元祿十三年家督を光壽に譲り、京師に隠居す。寛文二年江戸定府の命を蒙り、堀端藏地並に永留町三丁目二箇所の居地を給ふ。寛永四年生れ、寶永五年十二月二十三日八十二歳にて歿。三男三女あり、悉く早世す、漸く女子一人松葉屋住齊に

嫁す。

『懷寶劍尺に寛永五年に生れ、享年八十一歳とするは誤なり。』

廉乗は後水尾帝即位の第十六年、徳川家光治世の第五年に誕生す。正保慶安承應明暦萬治寛文延寶天和貞享元祿を經、明正帝後光明常後西院帝靈元帝を過ぎ、家綱の治世を歴て、東山帝の御世徳川綱吉治世の第二十八年に歿せり。

寛永五年廉乗二歳、程乗二十六歳、即乗二十九歳、顯乗四十三歳、徳乗七十九歳の時五月一日春田家次歿。

寛永六年廉乗三歳、程乗二十七歳、即乗三十歳、顯乗四十四歳、徳乗八十歳の時即乗の長男乘勢歿。

寛永七年廉乗四歳、程乗二十八歳、即乗三十一歳、顯乗四十五歳、徳乗八十一歳の時立乗歿、享年四十五歳。

寛永八年廉乗五歳、程乗二十九歳、顯乗四十六歳の時五代徳乗歿す、

享年八十二歳。八代即乗歿、享年三十二歳。程乗家督して九代目となる。泰乗生。住吉具慶生。

徳乗、即乗の歿せし寛永八年は海乗五歳、般乗十一歳、土佐光起、塗師宗哲各十五歳、安信十九歳、寛乗林重治各二十歳、山本春正廿二歳、石乘二十三歳、尙信二十五歳、初代清乗光長二十六歳、探幽三十歳、立圃、長重、如慶各三十二歳、吉岡長次三十三歳、左甚五郎休乗各三十八歳、覺乗四十三歳、松花堂四十八歳、石川丈山四十九歳、宮本二天五十歳、小堀遠州五十三歳、岩佐勝以五十四歳、吉岡重次六十三歳、山樂七十三歳、本阿彌光悦七十四歳なり。刀工、塗師、鋳工等は光乗歿年に列記せしものと略同一なるを以て略す。

寛永十一年廉乗八歳、程乗三十二歳、顯乗四十九歳の時四月二十八日左甚五郎歿、享年四十一歳。顯乗の孫俊乗生。

寛永十二年廉乗九歳、程乗三十三歳、顯乗五十歳の時八月四日狩野山

樂歿、享年七十七歳。五月五日樂吉左衛門常慶歿、享年七十歳。益乗の男嶺乗生。

寛永十三年廉乗十歳、程乗三十四歳、顯乗五十一歳の時六月四日早田宗家歿、立乗の孫順乗生。狩野常信生。

寛永十四年廉乗十一歳、程乗三十五歳、顯乗五十二歳の時九月十二日元乗の男琢乗歿。二月三日本阿彌光悦歿、享年八十歳。

寛永十五年廉乗十二歳、程乗三十六歳、顯乗五十三歳の時八月九日名越家八代目古淨味三昌歿。大和繪師の祖菱川師宣生。吉岡宗次生。

寛永十六年廉乗十三歳、程乗三十七歳、顯乗五十四歳の時四月廿二日寂乗歿。九月十八日松花堂昭乗歿、享年五十六歳。西垣二代勘四郎生。

寛永十八年廉乗十五歳、程乗三十九歳、顯乗五十六歳の時吉岡二代目長次歿、享年四十三歳。覺乗の男演乗生。

- ◇寛永十九年廉乘十六歳、程乘四十歳、顯乘五十七歳の時八月二十日立乗の男乘惠歿。九代程乗の男悦乘生。松尾芭蕉生。井原西鶴生。
- ◇正保二年廉乘十九歳、程乘四十三歳、顯乘六十歳の時五月十九日宮本二天歿、享年六十四歳。
- ◇正保三年廉乘二十歳、程乘四十四歳、顯乘六十一歳の時十月十三日休乗歿、享年五十三歳。七月十三日平田彦四郎道仁歿。土佐光成生。
- ◇正保四年廉乘二十一歳、程乘四十五歳、顯乘六十二歳の時程乗退隠す。廉乘十代目四郎兵衛となる。二月六日小堀遠州歿、享年六十九歳。
- ◇慶安三年廉乘二十四歳、程乘四十八歳、顯乘六十五歳の時四月七日狩野尙信歿、享年四十四歳。六月二十二日岩佐勝以歿、享年七十三歳。
- ◇慶安四年廉乘二十五歳、程乘四十九歳、顯乘六十六歳の時二月二十日幸阿彌長重歿、享年五十三歳。

◇承應元年廉乘二十六歳、程乘五十歳、顯乘六十七歳の時平田就一歿。英一蝶生。

◇承應二年廉乘二十七歳、程乘五十一歳、顯乘六十八歳の時六月十五日寛乗歿、享年四十二歳。吉岡重次歿、享年八十五歳。

◇明暦二年廉乘三十歳、程乘五十四歳、顯乘七十一歳の時四月二十三日覺乗歿、享年六十八歳。廉乗の男乘賢生。

◇明暦三年廉乘三十一歳、程乘五十五歳、顯乘七十二歳の時赤阪鐔初代忠正歿。二月二日樂道入歿、享年八十三歳。

◇萬治三年廉乘三十四歳、程乘五十八歳、顯乘七十五歳の時二月七日石乗歿、享年五十二歳。

◇寛文元年廉乘三十五歳、程乘五十九歳、顯七十六歳の時一月十七日早田家久歿。緒方光琳生。

寛文二年廉乗三十六歳、程乗六十歳、顯乗七十七歳の時吉岡宗印生。

寛文三年廉乗三十七歳、程乗六十一歳の時顯乗歿、享年七十八歳。十

一代通乗生。尾形乾山生。小川破笠生。九月二十九日古瀧休意歿。二

代清乗生。

顯乗歿し、通乗の生れし寛文三年は二代清乗、尾形乾山、小川破笠各一歳、吉岡宗印二歳、緒方光琳三歳、乘賢八歳、英一蝶、林重光各十二歳土佐光成十八歳、悦乗二十二歳、濱乗二十三歳、吉岡宗次廿六歳、順乗二十八歳、嶺乗二十九歳、俊乗三十歳、泰乗、具慶各三十三歳、海乗三十七歳、殷乗四十三歳、土佐光起四十七歳、山本春正五十四歳、清乗五十八歳、林重治五十二歳、狩野探幽、益乗各六十二歳、吉岡長次雛屋立圃、住吉如慶各六十五歳、石川丈山八十一歳なり。埋忠明壽(天正寛永) 近江大掾忠廣(寛永) 肥前國忠吉(慶長元和) 水田國重(寛永) 二代目康繼(寛文) 堀川國廣(天正慶長) 堀川國安(寛永) 出羽大掾國路

(寛永) 一竿子忠綱(明暦) 丹波守吉道(永祿) 伊賀守金道(永祿) 越中守正俊(永祿) 繁慶(慶長寛永) 南紀重國(慶長) 山城大掾國包(慶長寛永) 左陸奥守包保(正保) 大村加卜(承應) 三善長通(萬治) は顯乗同時の刀工なり。諏訪彦之丞(慶長寛文) 諏訪忠左衛門(寛永寶永)

十一代通乗 諱 光尾 光照 光壽

後藤廉乗の養嗣子にして、實は仙乗の三男なり。俗稱源之丞、後に四郎兵衛と稱す、光尾又た光照と改む。二十三歳の時嫡家に入家す、元祿十年家督相續して四郎兵衛光壽と改む。養父廉乗と不和合に依つて秘傳を授からずと謂ども、生得發明にして終に一風を現し名譽を得たり、剃髮して通乗と云。俗に通乗風と云ふて町彫畫風同様にて、手薄にして唯々綺麗なる而已。即乗並に廉乗受領の居地三箇所共差し上げ、正徳五年三月更に京橋新兩替町一丁目居地を給ふ、寛文三年生

れ享保六年十二月二十七日五十九歳にて歿。一男あり龜市と云ふ。

懷寶劍尺、本朝鑿工譜略、江都金工名譜に寛文四年生れ享年五十八歳とするは誤なり。

装劍奇賞に寛文九年生、五十三歳とするは誤なり。

通乗は靈元帝即位の第一年、徳川家綱治世の第十三年に誕生す。延寶天和貞享元祿寶永正徳を經、東山帝を過ぎ綱吉家宣家繼の治世を歴て、中御門帝の御世、徳川吉宗治世の第六年に歿せり。

□ 寛文四年通乗二歳、廉乗三十八歳、程乗六十二歳の時鳥居清信生。

□ 寛文五年通乗三歳、廉乗三十九歳、程乗六十三歳の時十二月五日益乗歿、享年六十四歳。

□ 寛文六年通乗四歳、廉乗四十歳、程乗六十四歳の時達乗生。

□ 寛文七年通乗五歳、廉乗四十一歳、程乗六十五歳の時奈良三作の一

初代奈良利壽生。肥後工林重光生。

□ 寛文九年通乗七歳、廉乗四十三歳、程乗六十七歳の時九月三十日野々

口立圃歿、享年七十一歳。

□ 寛文十年通乗八歳、廉乗四十四歳、程乗六十八歳の時繪風彫元祖横谷  
大宗珉生。奈良三作の一初代土屋安親生。六月二日住吉如慶歿、享年  
七十二歳。

□ 寛文十一年通乗九歳、廉乗四十五歳、程乗六十九歳の時平田就久歿。

泰乗の男乗白生。西川祐信生。

□ 寛文十二年通乗十歳、廉乗四十六歳、程乗七十歳の時石山基董生。八  
月十一日乗智歿。五月二十三日石川丈山歿、享年九十歳。

□ 延寶元年通乗十一歳、廉乗四十七歳の時九代目程乗歿。

程乗が歿せし延寶元年は石山基董二歳、西川祐信及び乗白三歳、横谷大宗珉及び

初代土屋安親各四歳、初代奈良利壽林重光七歳、達乘八歳、二代清乘、尾形乾山、小川破笠各十一歳、吉岡宗印十二歳、緒方光琳十三歳、乘賢十八歳、英一蝶二十二歳、土佐光成二十八歳、悦乘、西鶴、芭蕉各三十二歳、演乘三十三歳、菱川師宣三十六歳、順乘三十八歳、嶺乘三十九歳、俊乘四十歳、海乘四十七歳、殷乘五十三歳、土佐光起五十七歳、山本春正六十四歳、清乘六十八歳、林重治六十二歳、狩野探幽七十二歳なり。程乘同時の刀工は顯乘の條に列記せし外に、河内守國助(萬治)、陸奥守忠吉(萬治寛文)、仙臺住安倫(承應)等なり。

延寶二年通乘十二歳、廉乘四十八歳の時快乘生。十月七日狩野探幽歿、享年七十三歳。

延寶三年通乘十三歳、廉乘四十九歳の時十二月二十二日林乘歿。五月志水仁兵衛歿。

延寶四年通乘十四歳、廉乘五十歳の時關乘生。

延寶五年通乘十五歳、廉乘五十一歳の時赤阪二代目忠正歿。列乘生。川又常行生。

延寶六年通乘十六歳、廉乘五十二歳の時埋忠就受生。

延寶七年通乘十七歳、廉乘五十三歳の時乘香生。野村家元祖正時歿。

三月三日乘白歿、九歳なり。九月二十日嶺乘歿、享年四十五歳。

延寶八年通乘十九歳、廉乘五十五歳の時肥后三代勘四郎生。

天和二年通乘二十歳、廉乘五十六歳の時一月十三日光平歿、七月二十六日乘香歿、年四歳。九月十八日山本春正歿、享年七十三歳。宮川長春生。

貞享元年通乘二十二歳、廉乘五十八歳の時説乘生。九月十九日乘賢歿、享年二十九歳。

貞享二年通乘二十三歳、廉乘五十九歳の時九月四日狩野安信歿、享年

七十三歳。

☒ 貞享三年通乘二十四歳、廉歿六十歳の時七月四日海乘歿、享年六十歳。

☒ 貞享四年通乘二十五歳、廉乘六十一歳の時乘三歿、宗知歿。

☒ 元祿元年通乘二十六歳、廉乘六十二歳の時眞乘光連生。十一月三十日

初代清乘歿、享年八十三歳。

☒ 元祿二年通乘二十七歳、廉乘六十三歳の時一月十一日般乘歿、六十九歳

☒ 元祿三年通乘二十八歳、廉乘六十四歳の時十二月十七日横谷古宗與歿。

奥村政信生。

☒ 元祿四年通乘二十九歳、廉乘六十五歳の時九月二十五日土佐光起歿。

享年七十五歳。仙乘歿。慶乘歿。六月二十日運乘歿。志水三代甚五郎生

☒ 元祿五年通乘三十歳、廉乘六十六歳の時、宗珉門人柳川直政生。

☒ 元祿六年通乘三十一歳、廉乘六十七歳の時演乘歿、享年五十三歳。

八月十日井原西鶴歿、享年五十二歳。西垣勘四郎歿享年八十一歳。

☒ 元祿七年通乘三十二歳、廉乘六十八歳の時實乘生、十月十二日松尾芭

蕉歿、享年五十三歳。熊代繡江生。

☒ 元祿八年通乘三十三歳、廉乘六十九歳の時十二代壽乘生、土屋二代安

親生。五月塗師初代中村方寸齋宗哲歿、享年七十九歳。

☒ 十一代壽乘

諱 光幸光理

後藤通乗の一子、龜市又源之丞光幸と云ふ、享保七年二月家督して四郎兵衛光理と改む、父の業を繼ぐと雖ども不調法にして其名を得ず、元祿八年生る、寛保二年二月九日四十八歳にて歿す、壽乗と諡號す、四男二女あり、嫡子光孝、二男光佐、三男光典、四男他家を繼ぐ。

本朝鑿工譜略に元祿元年生れ五十五歳歿せしとするは誤なり。

江都金工名譜、懷寶劍尺に元祿二年生れ、五十四歳歿とするは誤なり。

壽乘は東山帝即位の第九年、徳川綱吉治世の第十五年に誕生す、寶永正徳享保元文を經、中御門帝を過ぎ、家宣家繼の治世を歴て、櫻町天皇の御代徳川吉宗治世の第二十七年に歿せり。

元祿九年壽乘二歳、通乘三十四歳、廉乘七十歳の時大森重光生。濱野政隨生。

元祿十一年壽乘四歳、通乘三十六歳、廉乘七十二歳の時彭城百川生。

元祿十二年壽乘五歳、通乘三十七歳、廉乘七十三歳の時三代目清乘生。林重治歿享年八十七歳。

元祿十三年壽乘六歳、通乘三十八歳、廉乘七十四歳の時吉岡宗次歿す、享年六十三歳。四月十四日順乘歿、享年六十五歳。

元祿十四年壽乘七歳、通乘三十九歳、廉乘七十五歳の時體乘生。杉浦

乘意生。六月二日泰乘歿、享年七十一歳。

寶永二年壽乘十一歳、通乘四十三歳、廉乘七十九歳の時大森英昌生。四月三日住吉具慶歿、享年七十五歳。

寶永三年壽乘十二歳、通乘四十四歳、廉乘八十歳の時鳥居清倍生。柳里恭生。西川祐尹生。

寶永四年壽乘十三歳、通乘四十五歳、廉乘八十一歳の時赤阪三代目正虎歿。

寶永五年壽乘十四歳、通乘四十六歳の時廉乘歿、享年八十二歳。野村正則歿。二月十三日悅乘歿、享年六十七歳。

廉乘歿せし寶永五年は柳里恭、鳥居清倍、西川祐尹各三歳、大森英昌四歳、杉浦乘意、體乘各八歳、清乘十歳、政隨、重光各十三歳、壽乘、二代安親各十四歳、實乘十五歳、柳川直政十七歳、奥村政信十九歳、列乘三十二歳、長春二十七歳、



快乘三十五歳、石山基董三十七歳、横谷宗珉及び初代安親各三十九歳、初代利壽四十二歳、祐信三十八歳、鳥居清信四十五歳、二代清乘、乾山破笠各四十六歳、宗印四十七歳、松重吉四十八歳、光琳各四十八歳、林重光五十七歳、土佐光成六十三歳、帥宣七十一歳なり。廉乘同時の刀工は三善政長（延寶）、仙臺住安倫（承應）出羽大掾行廣（寛文）河内大掾正廣（寛文）陸奥守忠吉（萬治寛文）、井上直改（寛文延寶）越前守助廣（寛文延寶）近江守助直（天和）多々良長幸（延寶）坂倉照包（延寶天和貞享）河内守國助（萬治）伊勢守國輝（寛文元祿）鬼神丸國重（寛文）虎徹興里（萬治）長曾根典正（寛文）武藏大掾是一（寛文）等あり。宮崎友禪齋は天和貞享頃なり。

- ◇ 寶永六年壽乘十五歳。通乘四十七歳の時達乘歿、享年四十四歳。
- ◇ 寶永七年壽乘十六歳、通乘四十八歳の時月岡雪鼎生。三月二十一日土佐光成歿、享年六十五歳。正月志水二代目其五郎歿、享年九十一歳。

- ◇ 正徳元年壽乘十七歳、通乘四十九歳の時石川豊信生。石燕生。
- ◇ 正徳二年壽乘十八歳、通乘五十歳の時膳乗歿。宮崎塞雉歿。狩野常信歿、享年七十八歳。十一月二十七日傳乗歿。
- ◇ 正徳四年壽乘二十歳、通乘五十二歳の時平田重賢歿。菱川師宣歿、享年七十七歳。
- ◇ 正徳五年壽乘二十一歳、通乘五十三歳の時伊勢貞丈生。
- ◇ 享保元年壽乘二十二歳、通乘五十四歳の時四月六日緒方光琳歿、享年五十六歳。柳川直故、伊藤若冲、謝蕪村生。
- ◇ 享保二年壽乘二十三歳、通乘五十五歳の時西垣二代勘四郎歿、七十九歳。

- ◇ 享保三年壽乘二十四歳、通乘五十六歳の時鈴木春信生。
- ◇ 享保四年壽乘二十五歳、通乘五十七歳の時眞乘（光連）歿、享年三十

二歳。稻川直克生。

☒ 享保五年壽乘二十六歳、通乘五十八歳の時二月二十四日早田利家歿。

吉岡宗印歿、享年五十九歳。全乗生。津尋甫生。八月十日古満休伯歿。

☒ 享保六年壽乘二十七歳の時十二月二十七日通乗歿、享年五十九歳。十

一月五日俊乗歿、享年八十八歳。八月十五日乗與歿。十三代延乗生。辻

充昌生。二月十五日柳川元祖政次歿。

通乗歿せし享保六年は延乗、充昌各一歳、津尋甫、稻川直克各二歳、鈴木春信四歳、柳川直故、伊藤若冲、謝蕪村各六歳、雪鼎十二歳、豊信石燕十一歳、熊代補江二十八歳、柳里恭、鳥居清倍各十六歳、大森英昌十七歳、杉浦乘意、體乗各二十一歳、大森重光、濱野政隨各二十六歳、壽乘二十七歳、演乗二十九歳、柳川直政三十歳、政信三十一歳、乗賢、説乗三十八歳、就受四十四歳、列乗四十五歳、長春四十七歳、快乗四十八歳、石山基董五十歳、祐信五十一歳、大宗珉、初代安

親各五十二歳、初代利壽五十五歳、鳥居清信五十八歳、尾形乾山五十九歳、鹽見政誠、西村重長、懷月堂、近藤清春は正徳享保の人なり。刀工は薩洲住主馬首安代(享保)、同主水正正清(享保)等なり。

☒ 十三代延乗

諱 光成 光孝

後藤壽乗の次男源之丞光成と云ふ兄光佐病身に依て退隱す、寛保二年五月家督して四郎兵衛光孝と改む、享保六年生れ天明四年九月十八日六十四歳にて歿す、二男三女あり悉く早世す。

懷寶劍尺に享保九年生れ享年六十一歳とあるは誤なり。

延乗は中御門帝即位の第十二年、徳川吉宗治世の第六年に誕生す、元文寛保延享寛延寶曆明和安永を經、櫻町帝桃園帝後櫻町帝後桃園帝を過ぎ、徳川家重の治世を歴て、光格帝の御代徳川家治治世第二十五年に歿せり。

☒ 享保七年延乘二歲、壽乘二十八歲の時野村正矢歿。一宮長常生。十一月二日乘有歿。

☒ 享保八年延乘三歲、壽乘二十九歲の時野村正吉歿。玄乘生。九月十日隆乘歿。大雅堂生。窪俊滿生。肥後重吉生。同四代勘四郎生。

☒ 享保九年延乘四歲、壽乘三十歲の時辻政近及び伊藤政恒歿。七月四日乘巴歿。正月十三日英一蝶歿、享年七十三歲。

☒ 享保十年延乘五歲、壽乘三十一歲の時慎乘生。玉川美久生。十二月大森重光歿、享年三十歲、或曰く三十二歲。三月二十一日乘孚歿。三月七日遲塚久則生。

☒ 享保十一年延乘六歲、壽乘三十二歲の時勝川春章生。

☒ 享保十三年延乘八歲、壽乘三十四歲の時野村正行歿。肥後工三代勘四郎歿四十七歲、

☒ 享保十四年延乘九歲、壽乘三十五歲の時板谷廣當生。七月二十日鳥居

清信歿、享年六十六歲。

☒ 享保十五年延乘十歲、壽乘三十六歲の時大森英秀生。高嵩谷生。二月十三日法乘歿。

☒ 享保十六年延乘十一歲、壽乘三十七歲の時壽乘生。

☒ 享保十七年延乘十二歲、壽乘三十八歲の時蓮乘（同名二人あり）歿。諏訪幾平生。

☒ 享保十八年延乘十三歲、壽乘三十九歲の時七月二十日快乘歿、享年六十歲。乘與歿。辻政勝歿。八月六日大宗珉歿、享年六十四歲。柳川直光生。圓山應舉生。

☒ 享保十九年延乘十四歲、壽乘四十歲の時十月十三日石山基董卿薨す、享年六十三歲。後藤二代清乘歿、享年七十二歲。八月十九日鈴木宗壽

歿。

四六

☒ 享保二十年延乘十五歲、壽乘四十一歲の時濱野昌貞生。鳥居清滿生。歌川豊春生。

☒ 元文元年延乘十六歲、壽乘四十二歲の時十二月十四日初代利壽歿、享年七十歲。

☒ 元文二年延乘十七歲、壽乘四十三歲の時乘蓮歿。

☒ 元文四年延乘十九歲、壽乘四十五歲の時正月廿六日稻川元祖庄三郎重良歿。北尾重政生。

☒ 元文五年延乘二十歲、壽乘四十六歲の時春乘生。濱野兼隨生。

☒ 寛保二年延乘二十二歲の時父壽乘歿、享年四十八歲。二月十五日實乘歿、享年四十九歲。

壽乘の歿せし寛保二年は春乘、濱野兼隨各三歲、北尾重政四歲、歌川豊春、濱野

昌貞、鳥居清滿各八歲、圓山應舉、柳川直光各十歲、壽乘十二歲、大森英秀、高嵩谷各十三歲、板谷廣當十四歲、勝川春章十七歲、慎乘、玉川美久各十八歲、玄乘、大雅堂各二十歲、一宮長常、窪俊滿各二十一歲、延乘、辻充昌各二十二歲、津尋甫、全乘各二十三歲、稻川直克二十四歲、鈴木春信二十五歲、柳川直故、伊藤若冲、謝蕪村各二十七歲、雪鼎三十三歲、豊信石燕三十二歲、熊代緒江四十九歲、石川豊信三十二歲、柳里恭、鳥居清倍各三十七歲、大森英昌三十八歲、杉浦乘意、體乘四十二歲、三代清乘四十四歲、濱野清隨四十七歲、二代安親四十八歲、西鶴五十歲、柳川直政五十一歲、奥村政信五十三歲、埋忠就受六十五歲、關乘六十七歲、初代安親七十三歲、尾形乾山八十賂。諏訪三代忠左衛門(延寶寛保)諏訪彌治平(元祿寶曆)

☒ 寛保三年延乘二十三歲の時六月二日尾形乾山歿、享年八十一歲。

☒ 延享元年延乘二十四歲の時二月十日就乘歿。九月二十七日初代安親歿、

享年七十五歳。五月十六日林重光歿、七十八歳。肥後林重次生。岩本混寛生。

□延享二年延乘二十五歳の時九月七日後藤乗信歿。

□延享三年延乘二十六歳の時赤阪四代忠時歿。四代志水甚五生。

□延享四年延乘二十七歳の時二月七日二代安親歿、享年五十三歳。四代

清乗正與生。司馬江漢生。森狙仙生。六月三日小川破笠歿、享年八十五歳。

□寛延二年延乘二十九歳の時岸駒生。太田蜀山人生。三宅英充生。

□寛延三年延乘三十歳の時三代清乗光實歿、享年五十二歳。菊岡光行生。駒井源琦生。

□寶暦元年延乘三十一歳の時五月十八日柳川直故歿、享年三十六歳。延乗の男桂乗生。松平不味生。九月十一日西川祐信歿、享年八十一歳。

### 十四代桂乗

諱 光典 光泰 光備 光守

延乗の男なり、通稱吉五郎光典、又光泰、光備とも。天明四年十二月家督して四郎兵衛光守と改む。寶暦元年生れ、享和四年正月四日五十四歳にて歿。四男一女あり、嫡子光美、二男光求、三男光貞、四男吉五郎は他家を繼ぐ。

江都金工名譜、本朝鑿工譜略に元文五年生れ享年六十四歳とするは誤なり桂乗は桃園帝即位の第五年、徳川家重治世の第七年に誕生す。明和安永天明寛政を經、後櫻町帝後桃園帝を過ぎ、光格帝の御代徳川家齋治世の第十八年に歿せり。

□寶暦二年桂乗二歳、延乘三十二歳の時埋忠就受歿、享年七十五歳（或曰寶暦五年に七十九歳と）。平田就門歿。松村吳春生。鳥居清長生。十一月十三日宮川長春歿、享年七十一歳。

□寶暦三年桂乗三歳、延乘三十三歳の時八月二十五日彭城百川歿、享年五十六歳。

- ◇寶曆四年桂乘四歲、延乘三十四歳の時十二月二十七日關乘歿、享年七十九歲。七月二十二日羽川珍重歿、享年七十餘歲。
- ◇寶曆五年桂乘五歲、延乘三十五歳の時七月十四日說乘歿、享年七十二歲。武島一壽歿。長澤蘆雪生。歌麿生。
- ◇寶曆六年桂乘六歲、延乘三十六歳の時濱野誠信生。細田留榮之生。
- ◇寶曆七年桂乘七歲、延乘三十七歳の時十月九日柳川直政歿、享年六十六歲。二月濱野昌貞歿、享年二十三歲。野村正道歿。八月二十二日列乘歿、享年八十一歲。
- ◇寶曆八年桂乘八歲、延乘三十八歳の時九月五日柳里恭歿、享年五十三歲。松平樂翁生。
- ◇寶曆九年桂乘九歲、延乘三十九歳の時一月五日全乘歿、享年四十歲。野田敬明生。菊岡光政生。月岡雪鼎生。

- ◇寶曆十年桂乘十歲、延乘四十歳の時六月十日球乘歿。謙乘生。石黒政常生。葛飾北齋生。
- ◇寶曆十一年桂乘十一歲、延乘四十一歳の時六月尋甫歿、享年四十二歲。十一月二十三日早田卓家歿。九月二十四日杉浦乘意歿、享年六十一歲。二月稻川直克歿、享年四十二歲。辻政方歿。酒井抱一生。北尾政演(岩瀬京傳)生。北尾政美(鍛形蕙齋)生。
- ◇寶曆十二年桂乘十二歲、延乘四十二歳の時勝川春英生。八月二十五日西川祐尹歿、享年五十七歲。
- ◇寶曆十三年桂乘十三歲、延乘四十三歳の時十二月二日鳥居清倍歿、享年五十八歲。
- ◇明和元年桂乘十四歲、延乘四十四歳の時吉岡宗弘歿。赤阪五代忠時歿。岩間政盧生。谷文晁生。

明和二年桂乘十五歲、延乘四十五歳の時可乘生。龜乘生。

明和三年桂乘十六歲、延乘四十六歳の時六月六日大月光興生。

神吉壽平生。

明和五年桂乘十八歲、延乘四十八歳の時谷田都通壽歿。二月十一日奥村政信歿、享年七十九歲。

明和六年桂乘十九歲、延乘四十九歳の時十月二十六日濱野政隨歿、享年七十四歲。初代歌川豊國生。

明和七年桂乘二十歲、延乘五十歳の時、平田就行歿。六月十五日鈴木春信歿、享年五十三歲。勝川春亭生。肥後工重久生。同四代勘左衛門生。

明和八年桂乘二十一歲、延乘五十一歳の時十一月八日二代利壽歿。二代矩隨生。

安永元年桂乘二十二歲、延乘五十二歳の時六月英昌歿、享年六十八歲。十二月二十八日熊代緒江歿、享年七十九歲。乘智生。七月三日横谷英精歿。

安永二年桂乘二十三歲、延乘五十三歳の時岡本豊彦生。歌川豊廣生。

安永四年桂乘二十五歲、延乘五十五歳の時蘭部芳繼生。

安永五年桂乘二十六歲、延乘五十六歳の時九月三十日圓乘歿。八月十六日慎乘歿、享年五十二歲。六月濱野兼隨歿、享年三十七歲。十二月辻充昌歿、享年五十六歲。菊岡光朝生。四月十三日大雅堂歿、享年五十四歲。

安永六年桂乘二十七歲延乘五十七歳の時正月二十六日玄乘歿、享年五十五歲。三月七日體乘歿、享年七十七歲。重乘生。田能村竹田生。志永三代甚五郎歿、八十七歲。

- ☒ 安永七年桂乘二十八歳、延乘五十八歳の時長谷川雪旦歿。貫名海屋生。
- ☒ 安永八年桂乘二十九歳、延乘五十九歳の時野村正次歿。七月二十日文乘歿。六月二十八日小宗與歿。松村景文生。二月二十七日稻川良克歿。
- ☒ 安永九年桂乘三十歳、延乘六十歳の時野村正忠歿。十二月蓮乘（同名二人あり）歿。肥後四代勘四郎歿、五十八歳。
- ☒ 天明元年桂乘三十一歳、延乘六十一歳の時伊藤正永歿。
- ☒ 天明二年桂乘三十二歳、延乘六十二歳の時吉岡恒次歿。三月二十二日尾崎直政歿。岡田半江生。三月二十三日窪俊満歿、享年六十歳。
- ☒ 天明三年桂乘三十三歳、延乘六十三歳の時眞乘光美生。曾我蕭白歿。十二月二十五日與謝蕪村歿、享年六十八歳。

☒ 十五代眞乘 諱 光美

桂乘の嫡子なり、通稱源之丞又龜市光美と云ふ。享和四年四月に家督して四郎兵衛と改む。性質驕慢にして従前よりの定法たる同苗家に對する分米等を止む同苗

中怒つて出府終に公訴となると三年公の理解によりて總方鎮まると雖も同苗間の不和絶ゆる事なかりしと。天明三年生。天保五年十二月二十六日五十二歳にて歿す眞乘と諡す、五男三女あり。悉く早世す。四男光年家を續ぐ。

眞乘は光格帝即位の第四年、徳川家治治世の第二十四年に誕生す。寛政享和文化文政を經、仁孝帝の御代徳川家齊治世の第四十八年に歿せり。

- ☒ 天明四年眞乘二歳、桂乘三十四歳の時延乘歿、享年六十四歳。六月三日宅英充歿、享年三十六歳。林重次歿、享年四十一歳。野田政明生。五月二十八日伊勢貞丈歿、享年七十歳。

延乘歿せし天明四年は眞乘二歳、岡田半江三歳、松村景文六歳長谷川雪旦、貫名海屋各七歳、重乘、田能村竹田各八歳、菊岡光朝九歳、蘭部芳繼十歳、岡本豊彦歌川豊廣各十二歳、乘智十三歳、二代矩隨十四歳、歌川豊國十六歳、大月光興十



九歳、可乗、龜乗各二十歳、谷文晁、岩間政盧各二十一歳、抱一、京傳、政美各二十四歳、謙乗二十五歳、葛飾北齋、石黒政常各二十五歳、野田敬明、菊岡光政各二十六歳、長澤蘆雪、喜多川歌麿各三十歳、細田榮之三十一歳、松村吳舂、鳥居清長各三十三歳、駒井源琦、菊岡光行三十五歳、太田蜀山人、岸駒三十六歳、清乗、司馬江漢、森狙仙各三十八歳、北尾重政四十六歳、歌川豊春及び鳥居清満各五十歳、圖山應舉、柳川直光各五十二歳、大森英秀、高嵩谷各五十五歳、板谷廣當五十六歳、勝川春章五十九歳、玉川美久六十歳、一宮長常六十三歳、伊藤若冲六十九歳、石川豊信七十四歳、月岡雪鼎七十五歳。

湖龍齋は明和安永頃の人なり。

☒天明五年眞乗三歳、桂乗三十五歳の時華乗生。五月二十五日石川豊信歿、享年七十五歳。四月三日鳥居清満歿、享年五十一歳、八月五日横谷友武歿。

☒天明六年眞乗四歳、桂乗三十六歳の時二代豊圖生。十二月四日雪鼎歿七十七歳。同月十八日一宮長常歿、享年六十五歳。鳥山石燕歿、享年七十六歳。

☒天明七年眞乗五歳、桂乗三十七歳の時八月二十九日濱野矩隨歿、享年未詳。鳥居清峰生。

☒天明八年眞乗六歳、桂乗三十八歳の時光熙生。菊池容齋生。川原林秀興生。七月十七日卓次歿。籌乗歿、享年五十八歳。

☒寛政元年眞乗七歳、桂乗三十九歳の時岩間信隨生、玉川美久歿、享年六十五歳。

☒寛政二年眞乗八歳、桂乗四十歳の時東乗生。

☒寛政三年眞乗九歳、桂乗四十一歳の時一乗生。吉岡定次歿。八月一日肥後重吉歿、六十九歳。同西垣四郎作生。安原友義生。

寛政四年眞乗十歳、桂乗四十二歳の時十二月八日勝川春章歿、享年六十七歳。池田英泉生。

寛政五年眞乗十一歳、桂乗四十三歳の時渡邊華山生。四月濱野政信歿、享年三十八歳。

寛政七年眞乗十三歳、桂乗四十四歳の時大月光弘生。辨乘生。浮田一蕙生。七月十七日圓山應舉歿、享年六十三歳。十月二十日遅塚久則歿、七十一歳。

寛政八年眞乗十四歳、桂乗四十五歳の時伊藤正吉歿。

寛政九年眞乗十五歳、桂乗四十六歳の時光博生。十一月十二日乗智歿、享年二十六歳。伊藤政親歿。十月二十五日全乗歿、(同名二人アリ)。七月十七日板谷廣當歿、享年六十九歳。八月八日駒井源琦歿、享年四十八歳。歌川國芳生。安藤廣重生。

寛政十年眞乗十六歳、桂乗四十七歳の時二月光佐歿。四月大森英秀歿、享年六十九歳。神吉二代壽平生。

寛政十一年眞乗十七歳、桂乗四十八歳の時六月八日長澤蘆雪歿、享年四十五歳。

寛政十二年眞乗十八歳、桂乗四十九歳の時十月菊岡光行歿、享年五十一歳。伊藤正近歿。九月十日伊藤若冲歿、享年八十五歳。

享和元年眞乗十九歳、桂乗五十歳の時六代清乘生。九月岩本昆寛歿、享年五十八歳。

享和三年眞乗二十一歳、桂乗五十二歳の時諏訪幾平歿、七十二歳。

文化元年眞乗二十二歳の時桂乗歿、享年五十四歳。八月二十三日高嵩谷歿、享年七十五歳。

桂乗の歿せし文化元年は六代清乗四歳、光博、歌川國芳、安藤廣重八歳、大月光

弘、浮田一蕙各十歳、渡邊華山十二歳、一乗十四歳、東乗十五歳、岩間信隨十六歳、光熙、菊池容齋、川原林秀興各十七歳、鳥居清峰十八歳、二代目豊國十九歳、華乗二十歳、野田政明二十一歳、眞乗二十二歳、岡田半江二十三歳、松村景文二十六歳、長谷川雪旦、貫名海屋各二十七歳、重乗、田能村竹田各二十八歳、菊岡光朝二十九歳、蘭部芳繼三十歳、岡本豊彦、歌川豊廣各三十二歳、乗智三十三歳、二代矩隨三十四歳、歌川豊國三十六歳、大月光興三十九歳、可乗、龜乗各四十歳、谷文晁、岩間政慮各四十一歳、抱一、京傳、政美各四十四歳、謙乗四十五歳、葛飾北齋、石黒政常各四十五歳、野田敬明、菊岡光政各四十六歳、喜多川歌麿五十六歳、細田榮之五十一歳、松村吳春、鳥居清長各五十三歳、太田蜀山人、岸駒各五十六歳、清乗、司馬江漢、森狙仙各五十八歳、北尾重政六十六歳、歌川豊春及び鳥居清滿七十歳、柳川直光七十二歳、高嵩谷七十五歳なり。齋藤寫樂は寛政年中なり。

☐ 文化二年眞乗二十三歳の時四月二十九日謙乗歿、享年四十六歳、十一月六日可乗歿、享年四十一歳。赤阪六代忠時歿。青木春貫生。

☐ 文化三年眞乗二十四歳の時久乗生。玉楮象谷生。九月廿日喜多川歌麿歿、享年五十三歳。

☐ 文化四年眞乗二十五歳の時柴田是眞生。

☐ 文化五年眞乗二十六歳の時十二月十五日柳川直光歿、享年七十六歳。

☐ 文化六年眞乗二十七歳の時十月十七日重乗歿、享年四十三歳。守住眞魚生。

☐ 文化七年眞乗二十八歳の時岩間弘盧生。

☐ 文化八年眞乗二十九歳の時井上宗次歿。七月十七日松村吳春歿、享年六十歳。

☐ 文化九年眞乗三十歳の時運乗歿。

☒ 文化十年真乘三十一歳の時四月二十三日菊岡光朝歿、享年三十八歳、十一月十七日笹山篤興生。

☒ 文化十一年真乘三十二歳の時四代清乘歿、享年六十八歳。和田一真生。正月十二日歌川豊春歿、享年八十歳十一月十七日建部巢兆歿。

☒ 文化十二年真乘三十三歳の時松尾月山生。六月五日鳥居清長歿、享年六十四歳。

☒ 文化十三年真乘三十四歳の時平田就亮歿。九月七日北尾政演歿、享年五十六歳。十六代目方乘生。

☒ 十六代方乘 諱 光年 光晃

真乘の四男、新次郎又源之丞、光年と云。文化十三年生、天保六年四月に家督して四郎兵衛光晃と改、父の業を継ぐ。一男子あり吉五郎と云、吉五郎十三歳の時嘉永年中金座後藤三右衛門不正の事故にて改易せられたるを以て、公命により右

吉五郎へ更に金座役拜命仰せ付られ、従前の屋舗並に二十人扶持を給ふ。是に於て四郎兵衛家相續の人なし、在苒歳月を閲し、後嗣に付苦慮中、安政三年六月二十三日を以て歿、享年四十一歳なり。方乗と諡す。

方乗は光格帝即位の第三十七年、徳川家齊治世の第三十年に誕生す。文政天保弘化嘉永を經、仁孝帝の御代徳川家定治世の第四年に歿せり。

☒ 文化十四年方乘二歳、真乘三十五歳の時荒木東明生。神吉三代樂壽生。

☒ 文政元年方乘三歳、真乘三十六歳の時十月二十一日司馬江漢歿、享年七十二歳。四月二十四日松平不昧薨、享年六十八歳。今井永武生。

☒ 文政二年方乘四歳、真乘三十七歳の時七月二十六日勝川春英歿、享年五十八歳。二月十一日北尾重政歿、享年八十一歳。肥後五代勘左衛門歿、享年五十歳。

☒ 文政三年方乘五歳、真乘三十八歳の時八月三日勝川春亭歿、享年五十

- 一歳。肥後七代西垣勘左衛門生。神吉壽平歿、享年五十五歳。
- ☒ 文政四年方乘六歳、眞乘三十九歳の時十二月二日野田政明歿、享年三十八歳。光文生。七月二十一日森狙仙歿、享年七十五歳。
- ☒ 文政五年方乘七歳、眞乘四十歳の時七月十二日春乘歿、享年八十三歳。八月乘雲歿。船田一琴生。
- ☒ 文政六年方乘八歳、眞乘四十一歳の時四月六日太田蜀山人歿、享年七十五歳。肥後工重久歿、享年五十四歳。志水甚五歿、享年七十八歳。
- ☒ 文政七年方乘九歳、眞乘四十二歳の時五月十日菊岡光政歿、享年六十六歳。三月二十一日北尾政美歿、享年六十四歳。
- ☒ 文政八年方乘十歳、眞乘四十三歳の時三月一日野田敬明歿、享年六十七歳。正月七日歌川豊國歿、享年五十七歳。三月十日川原林秀國生。  
(文政十年勝川春好歿)

- ☒ 文政十一年方乘十三歳、眞乘四十六歳の時七月石黒政常歿、享年六十九歳。十一月廿九日酒井抱一歿、享年六十八歳。五月二十三日歌川豊廣歿、享年五十六歳。加納夏雄生。狩野芳崖生。
- ☒ 文政十二年方乘十四歳、眞乘四十七歳の時二月二十七日龜乘歿、享年七十五歳。中川一匠生。松平樂翁薨、享年七十二歳。七月二日細田榮之歿、享年七十四歳。
- ☒ 天保二年方乘十六歳、眞乘四十九歳の時七月二日笹山篤弘生。河鍋曉齋生。十返舎一九歿。
- ☒ 天保五年方乘十九歳の時眞乘歿、享年五十二歳。八月十五日大月光興歿、享年六十九歳。

眞乘歿せし天保五年は河鍋曉齋、笹山篤弘四歳、中川一匠六歳、加納夏雄、狩野芳崖各七歳、川原林秀國十歳、船田一琴十三歳、光文十四歳、荒木東明十八歳、

松尾月山二十歳、和田一乗二十一歳、笹山篤興二十二歳、岩間弘慮二十五歳、守住貫魚二十六歳、久乗象谷各二十九歳、清乘三十四歳、光博、歌川國芳、安藤廣重三十八歳、辨乘、浮田一蕙、大月光弘各四十歳、渡邊華山四十二歳、一乗四十四歳、東乘四十五歳、岩間信隨四十六歳、光熙、菊池容齋、川原林秀興各四十七歳、鳥居清峰四十八歳、二代豊國四十九歳、華乘五十歳、岡田半江五十三歳、松村景文五十六歳、長谷川雪旦、貫名海屋各五十七歳、田能村竹田五十八歳、蘭部芳繼六十歳、岡本豊彦六十二歳、二代矩隨六十四歳、岩間政慮、谷文晁各七十一歳、葛飾北齋七十五歳、岸駒八十六歳、二代歌麿、菊川英山は文化文政年中の人、刀工は水心子正秀（寛政文政）、水寒子貞秀（文化）大慶直胤（文政）等なり。

天保六年方乘二十歳の時十七代典乗光則生。乗精生。二月十三日岩間弘慮歿、享年二十六歳。八月二十九日田能村竹田歿、享年五十九歳。

十七代典乗

諱 光平 光則

久乗光覽の次男、常太郎光平と云ふ。光平十八歳の時江戸に至り、方乗の従弟新三郎光庸半左衛門光正と共に四郎兵衛細工場に修行中、方乗死して後継者なく親戚並に手代共の依怙最負によりて跡目決定せず。斯の如き事二年、時に偶々後藤一乗公用にて在府せしにより、一乗の周旋によりて跡目となり、安政五年五月家督して四郎兵衛光則と改む。蓋し一乗は光則の伯父なり。天保六年生。明治十二年六月五日歿、享年四十五歳。

典乗は仁孝帝即位の第十九年、徳川家齊治世の第四十九年に誕生す。弘化嘉永安政萬延文久元治慶應を經、孝明帝を過ぎ、家慶、家定、家茂、慶喜を歴て明治帝即位の十二年に歿せり。

天保七年典乗二歳、方乘二十一歳の時六代清乗歿、享年三十六歳。四月二十七日矢島實秋歿。

天保八年典乗三歳、方乘二十二歳の時八月十四日岩間政慮歿、享年七

- 十四歳。六月十九日早田卓重歿。
- 天保九年典乘四歳、方乘二十三歳の時十二月五日岸駒歿、享年九十歳。  
(天保十年月岡芳年生)
- 天保十一年典乘六歳、方乘二十五歳の時田中篤明生。十二月十四日谷文晁歿、享年七十八歳。
- 天保十二年典乘七歳、方乘二十六歳の時二月十四日大月光弘歿、享年四十七歳。十一月渡邊華山歿、享年四十九歳。
- 天保十三年典乘八歳、方乘二十七歳の時正月二十日蘭部芳繼歿、享年六十八歳。一月四日岩間信隨歿、享年五十四歳。
- 天保十四年典乘九歳、方乘二十八歳の時四月二十六日松村景文歿、享年六十五歳。正月長谷川雪且歿、享年六十六歳。谷清兵衛歿、七十餘歳。
- 弘化二年典乘十一歳、方乘三十歳の時九月二十一日光博歿、享年四十

- 九歳。七月十一日岡本豊彦歿、享年七十三歳。原羊遊齋歿。
- 弘化三年典乘十二歳、方乘三十一歳の時岡田半江歿、享年六十五歳。
- 弘化四年典乘十三歳、方乘三十二歳の時安原友義歿、享年五十七歳。
- 嘉永元年典乘十四歳、方乘三十三歳の時八月二十六日池田英泉歿、享年五十七歳。
- 嘉永二年典乘十五歳、方乘三十四歳の時四月十八日葛飾北齋歿、享年九十歳。
- 嘉永三年典乘十六歳、方乘三十五歳の時西垣六代四郎作歿、六十歳。
- 嘉永四年典乘十七歳、方乘三十六歳の時七月二十九日華乘歿、享年六十七歳。十二月十八日辨乘歿、享年五十七歳。十二月二日川原林秀興歿、享年六十四歳。神吉二代壽平歿、享年五十四歳。
- 嘉永五年典乘十八歳、方乘三十七歳の時七月一日二代矩隨歿、享年八

十二歳。

七〇

☒ 嘉永六年典乗十九歳、方乗三十八歳の時正月小栗良政歿。

☒ 安政三年典乗二十二歳の時養父方乗歿、享年四十一歳。二月十七日光  
熙歿、享年六十九歳。七月十三日早田卓置歿。

方乗の歿せし安政三年は今井永武九歳、乗精廿二歳、笹山篤弘、河鍋曉齋各廿六歳、中川一匠廿八歳、加納夏雄狩野芳崖各廿九歳、川原林秀國三十二歳、船田一翠三十五歳、光文三十六歳、荒木東明四十歳、松尾月山四十二歳、和田一直四十三歳、守住貫魚四十八歳、柴田是真五十歳、久乘五十一歳、浮田一蕙六十二歳、安藤廣重六十歳、一乗六十六歳、東乗六十七歳、菊池容齋六十八歳、貫名海屋七十九歳なり。

☒ 安政四年典乗二十三歳の時矢島春之歿。

☒ 安政五年典乗二十四歳の時五月小栗政直歿。九月六日安藤廣重歿、享

年六十二歳。二月十四日青木春貫歿、享年五十四歳。

☒ 安政六年典乗二十五歳の時乗精歿、享年二十五歳。十一月二十三日浮  
田一蕙歿、享年六十五歳。小栗良近歿。

☒ 萬延元年典乗二十六歳の時六代安親歿。

☒ 文久元年典乗二十七歳の時三月七日歌川國芳歿、享年六十五歳。

☒ 文久二年典乗二十八歳の時正月三十日東乗歿。

☒ 文久三年典乗二十九歳の時十月十八日船田一琴歿、享年五十二歳。五  
月六日貫名海屋歿、享年八十六歳。

☒ 元治元年典乗三十歳の時美乗歿。十二月十五日二代豊國歿、享年七十  
九歳。

☒ 明治元年典乗三十四歳の時實父久乗歿、享年六十三歳。十一月二十一  
日鳥居清峰歿、享年八十二歳。



- ☒ 明治二年典乗三十五歳の時玉楮象谷歿、享年六十四歳。
  - ☒ 明治三年典乗三十六歳の時四月十九日荒木東明歿、享年五十四歳。
  - ☒ 明治四年典乗三十七歳の時五月二十五日笹山篤弘歿、享年四十一歳。
  - ☒ 明治八年典乗四十一歳の時松尾月山歿、享年六十一歳。
  - ☒ 明治九年典乗四十二歳の時十月十七日一乗歿、享年八十六歳。中川一匠歿、享年四十八歳。
  - ☒ 明治十一年典乗四十四歳の時六月十六日菊池容齋歿、享年九十一歳。
  - ☒ 明治十二年典乗歿、享年四十五歳。西垣七代勘左衛門歿、五十九歳。
- 典乗の歿せし明治十二年は田中篤明四十歳、河鍋曉齋四十九歳、加納夏雄狩野芳崖各五十二歳、川原林秀國五十五歳、光文五十九歳、和田一真六十六歳、今井永武六十二歳、笹山篤興六十七歳、守住貫魚七十一歳、柴田是真七十三歳、にして典乗歿後明治十五年十一月五日今井永武六十五歳を以て、十二月四日和田一真

六十二歳を以て歿し、明治十七年八月三十日神吉樂壽歿、六十八歳、明治二十年五月二十一日光文六十七歳を以て歿し、明治二十一年十一月五日狩野芳崖六十一歳を以て歿し、明治二十二年河鍋曉齋五十九歳を以て、十二月田中篤明五十歳を以て歿し、明治二十三年守住貫魚八十二歳を以て歿し、明治二十四年七月十三日柴田是真八十五歳を以て、十二月笹山篤興七十九歳を以て歿し、九月二十七日川原林秀國六十七歳を以て歿し、明治二十五年月岡芳年五十四歳を以て歿し、明治三十一年二月加納夏雄七十一歳を以て歿せり。

## 彫金家年表終



67  
30/1

終

